

活動結果報告書

令和7年 3月 31日

越前市議会

議長 大久保 健一 殿

議員氏名 吉田 啓三

下記のとおり報告します。

日 程 R6年 11月 5日(火曜日) ～ 11月 7日(木曜日)

活動先 長崎県対馬市

活動目的 ① 歴史を生かした観光誘客、移住・定住促進
② 希少野生性生物(ツシマヤマネコなど)の保護の取り組み、保護と住民のかかわり

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要（不足のときは、補助用紙を用いる。）

対馬は、九州と朝鮮半島の狭間にある国境の島です。古代より続く人の流れと、大陸への使節の派遣などにより、金属器・漢字・仏教・政治制度などさまざまな大陸文化が対馬を経由して日本に伝わってきています。対馬は、日本が誕生する際からの歴史の宝庫です。この歴史を生かしたまちづくりが進められていました。対馬の歴史と文化、自然や景観の見どころを強化した観光戦略を学んできた。韓国とも近く、コロナ前には、オーバーツーリズムも懸念したとのこと。

2019年放送のNHK「あなたも絶対行きたくなる！日本『最強の城』スペシャル」第4弾にて、歴史的価値や絶景が認められ、「金田城」が最強の城に選出された。また、ブラタモリでも話題になった地層、食通を魅了する食材など、マスコミの情報をうまく取り上げ、歴史を生かした観光誘客、移住・定住促進につなげていた。本市においても、歴史深く、この度、NHK大河ドラマで源氏物語が取り上げられ、紫式部と越前の国の強いのかかわりがあることから、取り組みが今後の参考になった。対馬野生生物保護センターは、対馬の希少野生生物保護の拠点となる環境省・長崎県・対馬市の施設。ツシマヤマネコをはじめとする野生生物の生態やその現状について

ての解説、野生生物保護への理解を深めていただくための普及啓発活動や希少野生生物の保護事業などを実施している。越前市では、「コウノトリ」や「アベサンショウウオ」などをシンボルに、希少野生生物の保護と生物多様性を目指し、人も生き物も元気な里地里山づくりを進めている。このことから、希少野生生物(ツシマヤマネコなど)の保護の取り組みや、保護と住民のかかわり等について、ご教授を頂いた。環境省の本格的な調査や研究に基づく、普及啓発や地域との協同による保護活動を学んだ

所感

今回の長崎県対馬市を訪問し、対馬市が抱えている大きな問題として人口減少が一番大きいと感じた。対馬市には産業らしい産業もなく若い人たちは島を離れて全国へ職を求めて出て行ってしまっている。20年前と比べると人口が半分になっており、これからの状況も危惧しているとのこと。現在は島の歴史や文化を前面に出して観光業に力を入れており、少しずつ賑わいも戻ってきているようでした。外国にまで50kmも離れておらず国境の島としての役割もあるようで自衛隊が監視している状況を拝見できた。この島は歴史を大切にし希少生物との共存を行い日本の原点を見たような気がしました。越前市としても学ぶべきことが多くあると感じました。今回の視察研修を活かすために今後の越前市の人口減少対策や観光推進に取り組んでいきたい。



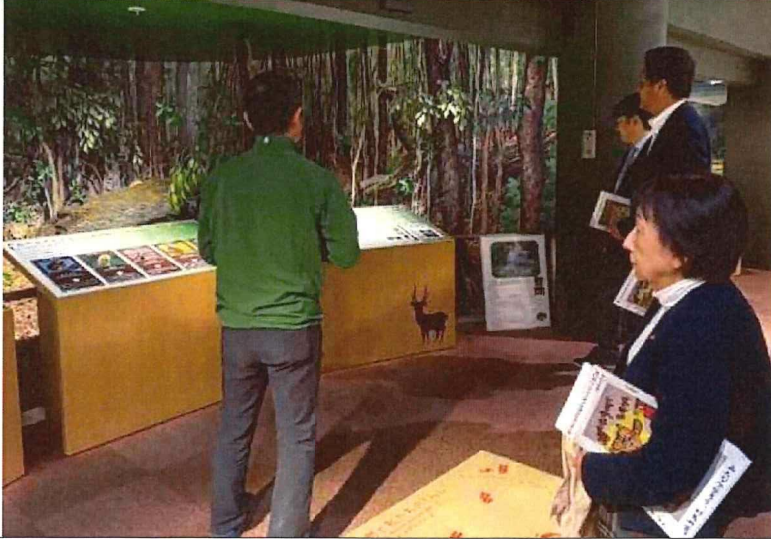
対馬市役所庁舎前



対馬市役所会議室



対馬野生生物保護センター施設前

	対馬野生生物保護 センター施設内
	対馬野生生物保護 センター施設内

活動結果報告書

令和7年 3月 31日

越前市議会

議長 大久保 健一 殿

議員氏名 吉田 啓三

下記のとおり報告します。

日 程 R7年 3月 25日(火曜日)

活動先 越前市

活動目的 議会の活動内容を市民に報告するため

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要（不足のときは、補助用紙を用いる。）

吉田けいぞうリポートNo. 16

・印刷業者 三好印刷

・支払金額 167,200円

・印刷部数 4,000枚



吉田けいぞう

No. 16

KEIZO REPORT

越前市議会
市民ネットワーク

越前市

まちづくり

トピックス ～2025年度 主な事業～

避難所となる学校施設等の空調設備の整備に向けて

＜概要＞災害時に広域避難場所となる学校体育館等の避難所機能を強化するため、空調設備の設置に向け事前準備を行います。
・避難者の健康リスクを軽減し、安心して過ごせる環境を提供します。
・学習活動中の児童・生徒を熱中症リスクから守ります。

これまでは・・・



空調整備で
快適な避難所へ

これからは・・・

災害時にも利用可能な学校体育館の空調設備



（参照）公立学校における体育館等への空調設備資料抜粋

体育館に
エアコンが
つくよ！

給食の質を維持するために必要な食材費への支援

＜概要＞児童生徒が成長期に見合った栄養を摂取できるよう、必要な食材費（保護者負担）の3割を支援し、給食の質を維持するとともに保護者負担を軽減します。

必要な食材費(1食あたり)

348円

保護者負担
7割
(243円)

公費負担
3割
(105円)

保護者負担を
軽減します！



※小学校給食の金額

保護者負担額:278円/食⇒243円/食

補助額:21,000円/人/年、保護者負担軽減額:7,000円/人/年

吉野地区新公立認定こども園の整備

＜施設概要＞

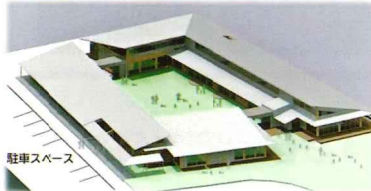
定員:150人

延床面積:1,167.36㎡

スケジュール(予定)

令和6～7年度 造成工事
令和7～8年度 建設工事
令和8年度 外構・園庭工事

鳥瞰図(イメージ)



駐車スペース

越前打刃物を世界に発信(2025大阪・関西万博に「昇龍」を出展)

＜概要＞本市の伝統工芸の技術力や魅力を世界に発信し、さらなるブランド力向上につなげるため、越前打刃物の「昇龍」を2025大阪・関西万博に出展します。



万博首長連合が開催する自治体参加催事「LOCAL JAPAN展」に、兵庫県三木市と共同出展し、越前打刃物「昇龍」を展示します。

▼開催日:令和7年7月28日～31日

▼会場:EXPOメッセ「WASSE」南側

万博に越前の技を!

公共交通ネットワーク最適化を目指して(しきふ駅前広場整備事業)

＜概要＞武生商工高校のキャンパス統合により、利用者の増加が見込める駅前にハビラインふくいとなって初となる新駅「しきふ駅」を整備します。

＜しきふ駅整備概要＞

※ハビラインふくいが整備

・相対式ホーム2面2線
・ホーム延長85m
・構内踏切
・東西に無人改札



＜駅前広場整備概要＞

・ロータリー
・歩行者用通路
・送迎車用駐車場(5台分)
・駐輪場
・トイレ



eスポーツの普及推進

＜概要＞年齢や障害の有無に関係なく様々な世代で楽しめる新たなスポーツ分野である「eスポーツ」の更なる普及を進めます。

【新】(公社)越前市スポーツ協会への委託事業

①地区別eスポーツ普及・体験会(各地区単位で体験会を開催)

②eスポーツ競技大会(市民体育大会の種目として競技大会を開催)

【継】出前講座での普及活動

各種行事や市民が集う場でのeスポーツの紹介と体験会



太鼓の達人で
GO!



丹南きらめき祭



総合型地域スポーツクラブ交流会

脱炭素社会の実現に向けて!!

＜概要＞市民・事業者向けの再エネ・省エネ設備導入支援や公共施設への太陽光発電設備の設置、公共施設照明のLED化、中小企業向けの脱炭素アドバイザー資格取得支援を行い、脱炭素社会の実現の加速化を図ります。

【市民・事業者向け再エネ・省エネ設備導入支援】

太陽光発電



太陽光発電設備設置補助
■個人:1万円/kW 最大5kW(最大35万円)
■事業者:5万円/kW(100kWまで)
3万円/kW(101kW～200kWまで)

断熱改修



断熱性能向上補助
■新築住宅:1戸あたり100万円
■リフォーム:施工費の1/3
(最大20万円)

高効率給湯器



高効率給湯器入替補助
■施工費の1/2
(最大40万円)

全体で年間
約2,400 tの
CO2削減効果

【公共施設への太陽光発電設備設置】



▲小学校プールへ設置



▲市立体駐車場へ設置

【公共施設照明のLED化】

(令和5～7年度)

84施設 約35,000灯をLED化により

LED化し、電気代とCO2を削減!

CO2削減
年間約850 t



新たな斎場を整備～コンパクトで、効率的で、クリーンな施設～

＜概要＞現斎場の老朽化に伴い、南越前町と共同で、最後のお別れの場にふさわしい新斎場を整備します。



四季の彩を感じ、会葬者に寄り添う

▼スケジュール

令和7年度 基本設計、実施設計
令和8～10年度 建設工事
令和10年度末 供用開始予定

※新斎場プロポーザル提案イメージ

ただいま、越前市!! (移住・定住化の促進)

<概要> 子育て世代やUターン者をターゲットに、SNS広告等を活用した情報発信を行い、県内トップクラスの移住支援金と住宅支援制度とあわせて、移住・定住の促進を図ります。

【Uターン就職：就職活動をする学生をターゲット】

・県外進学者を対象に、Uターン就職に活用できる情報などを届けます。

・二十歳の式典参加者に、チラシを配布し、移住LINE等を活用した情報発信

【子育て世代】

・SNS広告等による移住ホームページへの誘導

・移住支援金(全国型)最大128万円の支援

基本額に加え、結婚5年以内の方、こどもがいる世帯、Uターン者などを対象に支援金を加算



人と企業をセットにした誘致を推進

<概要> 新幹線駅周辺の企業誘致を引き続き重点的に支援するとともに、バランスのよい産業構造の構築に向け、「人」と「企業」をセットにした誘致を推進するため、「企業誘致・成長加速化補助金」を創設します。

※既存の「企業立地促進補助金」は令和6年度指定分までを対象とし終了

① 新幹線駅周辺

▼対象施設

研究開発施設等、ホテル、商業施設、物流施設

・補助率：20% (県内トップレベル)

・テナント入居も補助対象 (中小・小規模企業者)

② 市内全域

▼対象施設

生産施設、研究開発施設等、情報通信関連施設

・DX、省人化、脱炭素に寄与する事業活動を行う企業を支援

・中小企業者の要件緩和 (投下固定資産額の引下げ)

・補助率：対象経費に係る固定資産税相当分の50%を5年間



▲越前たけふ駅周辺の状況

県内トップクラスの住宅支援制度で「住みたい!!」を応援

<概要> 新住宅取得推進事業補助金を主とした県内トップクラスの住宅支援制度で、定住・移住者の増加を図るとともに、空き家・中古住宅の流通促進を図ります。

県内トップクラス!!

・中古住宅の取得+リフォーム(空き家+省エネ)で、最大310万円※1 支援

・新築住宅の取得(省エネ)、太陽光発電設備設置で、最大245万円※2 支援

中古住宅
(空き家)
の取得に
手厚い支援

移住者の
住宅取得に
手厚い支援

※1 新住宅取得推進事業(取得費140万)

+ 空き家等リフォーム支援事業(50万)

+ 断熱性能向上リフォーム(環境政策課)(120万)

※2 新住宅取得推進事業(110万)

+ 断熱性能向上新築(環境政策課)(100万)

+ 太陽光発電設備設置(環境政策課)(35万)

【新住宅取得推進事業】

住宅を取得する場合、取得費の一部を支援

【子育て世帯等と移住者への住まい支援事業】

中古住宅(空き家)を取得・リフォームする場合、取得・リフォーム費の一部を支援

【空き家等リフォーム支援事業】

空き家をリフォームする場合、リフォーム費の一部を支援

【結婚新生活支援事業】

住宅を取得・リフォームする場合、取得・リフォーム費の一部を支援

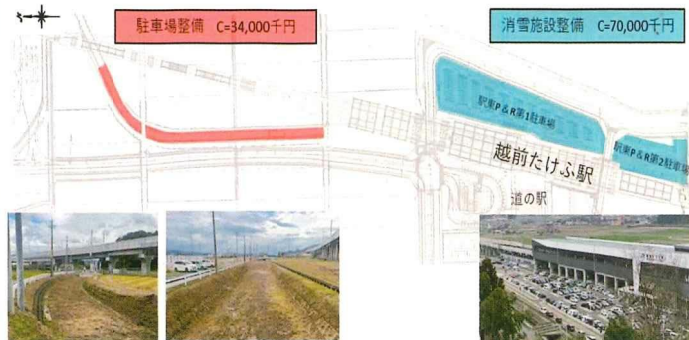


住
みたい!!を応援します
定住化に向けた支援制度



越前たけふ駅の利便性向上に向けた駐車場整備

<概要> 越前たけふ駅東P・R駐車場に消雪施設を整備するとともに、新たに駐車場を整備することにより、北陸新幹線利用者の円滑かつ安全な利用を図ります。また、今後の駐車場のあり方について、利用動向を見ながら調査検討を進めます。



3月議会一般質問

保育士の処遇改善について

【質問】 保育士の基本給を上げることで賃金改善ができ保育士不足の改善につながるのではないかと?

【答弁】 保育士確保のためには初任給の引き上げや、基本給の改善は重要と考えている。毎年の処遇改善により基本給のベースアップに対応するようにし、近年は改善傾向にある。

【質問】 小中学校の給食費での物価高騰対策として支援をしているが、保育園等の副食費の物価も高騰しており支援をお願いしたい。

【答弁】 国からの公定価格において反映されているかが不透明であるが、安定した給食提供を行うために、市独自の支援については適切に対応を行っていく。

危険空家対策について

【質問】 相続人のいない危険空家の根本解決に向けて具体的な対策はあるのか?

【答弁】 相続放棄等で所有者がいない場合は相続財産清算人の申し立てを裁判所に申し立てなければならない。財産がない場合は略式代執行も視野に考えていく必要がある。

【質問】 危険な空家を減らしていくように部署をまたいで横断的に取り組んでいかなければならないと考えるが。

【答弁】 庁内関係部署で構成する「空家対策推進チーム」を立ち上げ情報共有や具体的な対応策の検討などを連携して取り組んでいく。



越前市議会議員 吉田けいぞう

ごあいさつ

日ごろ皆様には大変なご支援、ご支持を賜り、厚くお礼申し上げます。地方議員の立場から、地域社会の将来ビジョンを描く中で、市民一人ひとりが感じる「幸福度」の向上を追及していく思いを強くしています。地域でのお困りごと、行政への要望等どんなことでも結構です。皆さんのお声をお聞かせください。